

(大腿骨骨折)全人工股関節置換術を受けられる患者さんへ

患者氏名 :

さん

主治医 :

経過(病日等)	入院日・手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1~2日目	手術後3~7日目	手術後8~20日目	退院日(手術後22日目)
月日(日時)	/	/	/	/	/	/	/
達成目標	手術前の禁止事項を守ることが出来る。 手術について準備することが出来る。	手術の流れが理解でき、禁止事項を守ることが出来る。		痛み緩和法を用いて痛みの緩和ができる。自力/一部介助で車椅子に移ることができる。	痛み緩和法を用いて痛みの緩和ができる。 自力/一部介助で自助具を用いて歩行することができる。		退院することが出来る
治療注射処置	入院時に検温(血圧、脈拍、体温測定)に伺います。 シャワー浴後に血栓予防の弾性ストッキングをはきます。	手術室で手術着に着替え、点滴を行います。 	抗生剤の点滴をします。 酸素、血圧計、心電図モニターを翌日まで装着します。 両足にフットポンプ(マッサージ機のようなもの)を装着します。 	検温に伺います。 手術後1日目 酸素、血圧計、心電図モニターを外します。 手術後2日目 21時の抗生剤終了後に針を抜きます。	手術後3日目 フットポンプを外します。 口腔外科外来受診があります。	手術後10日目 弾性ストッキングを外します。 	
内服	アレルギー・副作用の有無を確認します。 持参された常用薬(お薬手帳)は看護師へお渡し下さい。中止薬がある場合は看護師よりお伝えします。 					手術後8日目 必要に応じて骨粗鬆症治療薬の内服を開始します。	
検査	必要に応じて、医師の指示によりレントゲン・心電図・採血・採尿を行います。		採血、レントゲンがあります。 	手術後1日目 採血があります。 手術後2日目 CTがあります。 	手術7日目 採血、レントゲン撮影、骨密度の検査があります。 	手術14日目 レントゲン撮影があります。	
食事	食事は病室へ配膳します。 入院後、毎食、ご飯/おかずの摂取量を確認します。 	手術6時間前から食事禁止です。 手術2時間前から水分摂取も禁止です。(医師の指示により変更する場合があります)	手術後、飲食の開始時間をお伝えします。 	朝食から食事開始です。 食事は病室に配膳します。 毎食、ご飯/おかずの摂取量を確認します。			
排泄	毎日、排便、排尿回数(前日9時から当日9時まで)を確認します。	尿の管を入れ、オムツを着用します。 		手術後1日目 尿の管を抜きます。	毎日、排便・排尿回数(前日9時~当日9時まで)を確認します		
活動リハビリ		翌日までベッド上安静です。 脱臼予防のため寝返りは看護師介助で行います。		理学療法士の進行状況に合わせて活動範囲を広め、移動方法を確認します。			
				手術後1日目 平行棒内訓練 車椅子移乗開始 	手術後6日目 歩行器訓練開始 	手術後12日目 杖歩行訓練開始	
清潔	入院前にジェルネイル・マニキュアは全て落として下さい。 シャワー浴を行います。 			体ふき用の蒸しタオルをお渡しします。 	口腔外科で処方されたネオステリングリーン液(うがい薬)でうがいます。使い切り終了後使用継続したい場合は市販のマウスウォッシュでも代用できますのでご自身でご購入下さい。	手術後8日目 創部を保護して入浴が可能です。(曜日を決めて行う予定です)	
患者さん及びご家族への説明 生活指導 リハビリ 栄養指導 服薬指導	入院案内と治療計画表について説明をします。 外来にて治療計画表の説明ができなかった場合、入院時に病棟で行います。 スタッフから病棟案内があります。 入院診療計画書をお渡しします。 貴重品は、患者またはご家族で管理して下さい。 手術に必要な物品を準備して下さい。 ・オムツ1枚 ・バスタオル1枚		医師よりご家族に手術後の説明があります。 	手術2日目 栄養指導を行う予定です。 入院時に配布したパンフレットに沿って禁忌姿勢の説明を行いながら生活指導を行う予定です。	退院前日、または退院日に日常生活での注意点を説明いたします。 		退院は10時までにお願います。 退院日が平日の場合は会計書をお渡しします。(休日の場合は後日、会計費用をご連絡します) 次回受診日の説明を行います。 リストバンドを外します。 平日の場合薬剤師から退院処方について説明があります。 
<p>※入院中も禁煙厳守・飲酒も禁止です</p>							
<p>発熱・痛み・吐き気・便秘・眠れない時など、我慢せず看護師にご相談下さい。 医師の指示に応じて薬をお渡しします。 入院中のことだけでなく退院後の生活について、心配なことや気になる事があれば遠慮なく看護師に声をかけて下さい。</p>							
<p>※入院中も禁煙厳守・飲酒も禁止です</p>							

注1 この計画書は、現時点で考えられるものであり、今後検査等によって変わることがあります。

注2 入院期間については現時点で予想される期間です。計画書通り、退院日の準備をお願いします。